

2015年3月12日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 証券コード: 4324)

ギリシャのデジタルエージェンシー「マインドワークス社」の株式80%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、成長著しいギリシャのデジタル市場への対応を強化するため、同国のデジタルエージェンシーである「Mindworks S.A.」（本社：アテネ市、以下「マインドワークス社」）の株式80%の取得と、2017年以降に完全子会社化するオプションを当社グループが有することにつき、同社株主と合意しました。

2003年に設立された「マインドワークス社」は、2009年にギリシャの Atcom Internet & Multimedia S.A.（以下「アットコム社」）に買収され、同社の一部門となっていました。2015年1月に、アットコム社がマインドワークス部門を分離、独立させることに合意したことから、今回の株式取得に先立ち、新会社の社名を当社グループのグローバルネットワーク・ブランドである Isobar（アイソバー）と iProspect（アイプロスペクト）を冠した「アイソバー・アイプロスペクト・アドバイジング社」に変更していました。

アイソバー・アイプロスペクト・アドバイジング社はデジタル広告サービス全般を取り扱っています。なかでもソーシャルやモバイル領域の戦略策定やクリエイティブに強みを持ち、顧客に多くのグローバル企業を抱えています。イノベティブな同社が新たに電通グループに加わることで、ギリシャにおける当社グループの既存メディアサービスとの補完関係が成り立ち、顧客企業に統合的なフルサービスを提供することが可能になります。

当社グループのメディア・コミュニケーション・エージェンシーである Carat（カラ）が2014年9月に発表したギリシャの広告費は、経済状況を反映し2013年は前年比で11.8%減でしたが、デジタル広告費は14.8%増もの成長を示し、2014年、2015年も19%程度の成長が続くと予測しています。

なお、本件が当社の2015年3月期の連結業績に与える影響は軽微です。

【マインドワークス社（現アイソバー・アイプロスペクト・アドバタイジング社）の概要】

- 社名 : アイソバー・アイプロスペクト・アドバタイジング社
(Isobar-iProspect Advertising Services S.A.)
- 本社所在地 : ギリシャ・アテネ市
- 設立 : 2015年1月
(前身のマインドワークス社は2003年設立。2009年にアットコム社に買収され、2015年1月に分離・独立)
- 株主構成 : 買収手続き完了後
・電通イージス・ネットワーク 80%
・同社経営幹部 20%
- 収益(Revenue) : 7,280,000 ユーロ (約9.8億円)
※アットコム社の一部門であったマインドワークス部門の2014年12月期における部門収益
- 代表者 : Costas Mantziaris (CEO)
- 従業員数 : 60名
- 事業内容 : デジタル広告サービス全般

以上